

令和4年5月11日(水)

【研修内容】

○英語科授業研究（授業者：堂面 貴洋）

5校時 7年生「PROGRAM1 ～友だちをつくろう～」

【研修の目的】

○今年度より着任したため、本校独自の指導案の書き方について理解を深める。

【単元計画】

第1次 be 動詞の用法を理解する……………2時間（本時2／2）

第2次 be 動詞を用いて、相手のことを尋ねたり、自分の事を伝える練習をする…… 3時間

第3次 be 動詞を用いて、自分のことについて伝える事ができる…………… 2時間

【本時の目標】

be 動詞(肯定文・疑問文・否定文)についてその用法や使用場面を説明することができる。

【授業の実際】

この単元では、be 動詞を用いた英文を学習しています。その中で、単元末の“Who am I?”クイズ作成に向けて、be 動詞の用法を「どんな訳し方になるか」「使うときにどんなルールがあるか」「どんな場面で使うか、どんなことを伝えられるか」の3つの観点から、思考ツール(Yチャート)を利用して情報を整理し、例を挙げながら説明する活動を行いました。



子どもたちが積極的にペア活動を行ったり、英語を使おうとしたりする姿勢が印象に残りました。その後の協議会においては、言語を教えるという観点から「文法指導」の在り方についての議論や、クラス全員が参加意識をもった授業づくりについての話がありました。お互いの授業を見合うことで、他の教科とのつながりを考える機会にもなりました。